

5 神田地区コース

距離 約4.4km

時間 約1時間

消費カロリー

220kcal

≡ クリームパン1個
91g 236kcal

神田の郷

土地改良事業の完了を記念して、地域住民が協働し余剰地となった広場に休憩用の東屋やトイレを設置しました。町部より散歩に出かける住民を始め、小学校の遠足児童などにも有効利用され喜ばれています。疲れたときは近隣の山林より搬出した間伐材を活用して作ったあずま屋でひとやすみしてください。本事業の完成を祝って建立された記念碑は、滑川にあった花崗岩の巨石で、「神田の郷」と刻印され、裏側にはこの事業に尽力された関係者の氏名等が刻まれています。



森の中のバス停



大木地区の地名の由来になったとちの木(諸説あり)

東奥農業生活改善センター



左へ



左へ



スタート
ゴール

東小川生活
改善センター



左へ



200m



駒嶽神社への鳥居



神田橋

駒嶽神社

御嶽神社とならぶ山岳信仰として、信濃一円、遠く尾張にも講社があり、信者も数多い神社です。山の名のように馬の神、また養蚕の神としても有名です。駒嶽神社に伝わる太々神楽は、登山者や信者の祈願奉納の祈禱として行われたもので、神社創建とともにその起源が語られ、「古宮の太々神楽」、「デンコ・デンコ」とも呼ばれています。